「つくばSDGsパートナーズ団体会員」SDGs推進状況及び新型コロナウイルスの影響への取組事例調査

団体名（　ソフトバンク株式会社　）

1.これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと

ソフトバンクは、**「SDGs」**の目標達成を経営の重要事項と位置付け、そのためのテーマの一つとして**「デジタルトランスフォーメーション（DX）による社会・産業の構築」**を掲げ、**DX**を通じた地方創生に貢献することを目的に、地域が抱える社会課題解決への取り組みを行っています。

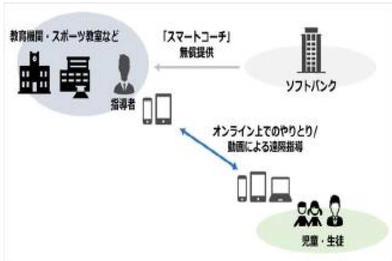
- ICT教育の実践として、みどりの学園義務教育学校を協力校として、将来**ロボット**や**IoT**と共生する時代を見据えた学びとして、小中学生向けに人型ロボット**Pepper**や**micro:bit**などを活用したプログラミング教育の支援を行っています。

- 災害対策の取組みとして、**Yahoo災害協定**により、自治体情報の整理・発信キャッシュサイトによる災害時のスムーズな情報提供を行っています。

- 産業振興としてキャッシュレスサービス**PayPay**による**地域経済活性化支援**を推進しています。
- 今後も引き続き、つくばSDGsパートナーズの一員として、教育、子育て、女性活躍、高齢化、障がい者、産業振興などのテーマに取り組み、SBグループのアセットを活用し地域課題の解決を図り、**SDGｓの達成**に貢献していきます。

2.コロナ禍での対応

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のために影響を受ける小中学校や高校、学習塾、スポーツ教室などをサポートし、児童・生徒たちが臨時休校や休講の期間中も学習や運動に取り組めるよう、**オンラインレッスンサービス「スマートコーチ」**を無償提供。（6月30日まで）



- 新型コロナウイルス感染症の影響の拡大に伴い、**学生のオンライン授業でのスマホ活用を支援**するために、“ソフトバンク”および“ワイモバイル”のスマホやタブレット端末、Wi-Fiルーターなどを利用中の、25歳以下の個人のお客さまを対象に、追加データの購入料金を**最大50GB**まで無償提供。（8月31日まで）
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、連携協定に基づき一部自治体様向けに0.5秒で体温が測定できる「**AI温度検知ソリューション**」を期間限定で無償提供を行っています。

3.現在の課題等

〇コロナ禍により、企画しているイベントが延期になっていること。

〇つくばSDGsパートナーズとしての活動期間が浅いこともあり、地域課題の把握と取り組みが充分でないこと。

4.他会員との連携希望

〇地域における社会貢献施策の企画・推進を行っております。

地域の課題解決に向けたアイデアや活動を一緒に取り組めるパートナー様との連携と共創を希望致しております。

問合せ先
ソフトバンク株式会社CSR本部地域CSR2部 担当；五十嵐
〒東京都港区東新橋1－9－1　yuji.igarashi@g.softbank.co.jp